

私がメル校に来てから、4年近くがたちました。そして4年間弱をすごしたこの学校で、中学校の卒業式を迎えることになりました。初めてメル校に来た日、不安と緊張で押しつぶされそうな私を迎え入れてくれたのは、素敵な先生方と生徒のたくさんの笑顔でした。「この学校にきてよかった。」そう思ったことを今でも覚えています。

メル校ではたくさんのことを学びました。少人数の良さを教えてくれたのもこのメル校です。勉強面でも、生活面でも、本当に充実した、楽しい毎日を送れました。しかし、楽しいことばかりではありませんでした。辛かったこと、それは出会った仲間との別れです。海外の日本人学校のため、転出入が多いのはあたりまえです。しかし、せつかく出会い、仲良くなった仲間との別れは、何度経験しても慣れないものでした。仲間がいなくなって、初めて仲間という存在の大きさにも気付かされました。ですが、ここで出会った仲間とのつながりはとても強いです。「必ずまた会える。」そう信じて、毎日を過ごしています。

卒業が近づくにつれて、自分の中でオーストラリア、そしてメル校で出来たたくさんの思い出を振り返ることも多くなりました。「もし、私がこのメル校にきていなかったら、仲間と出会っていなかったら。」最近そう考えてしまうことが多いです。そしていつも、「メル校にきていなかったら今の自分はなかった」という結論が出ます。ここで過ごした約4年間の日々は、私の15年間の人生の中でも一生忘れられない時間となりました。

「この学校にきてよかった。」そう思ったあの日の気持ちは、これからもずっと変わりません。